

今月の 新刊紹介



経験型実習教育 看護師をはぐくむ理論と実践

著：安酸史子
発行：医学書院
定価：本体 3200 円＋税

実習という経験からの学びを円滑にするための理論として、著者の提唱する経験型実習教育を体系的にまとめた1冊。この理論に基づいて実習教育を行うための方法論に加え、看護領域別・具体的なシーン別の実習展開例が豊富に収載されており、実践にすぐ活かせる内容となっている。



だいじょうぶ！ よネコさん 介護の絵本

絵と文：国栖晶子
発行：かがわ出版
定価：本体 1500 円＋税

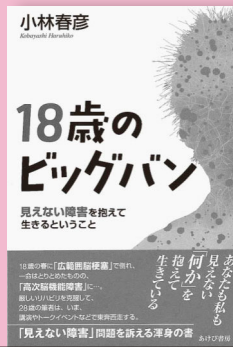
突然始まる介護生活を、オリジナルキャラクターである“よネコさん”の視点で描いた絵本。それぞれの事情があるからいろんな想いがある。嬉しいこともあれば悩むこともある。共有できる仲間がいるから乗り越えられることもある。温かみのある絵と言葉が、介護に関わる人の心を癒し豊かにしてくれる。



看護のための教育学

編著：中井俊樹／小林忠資
発行：医学書院
定価：本体 2200 円＋税

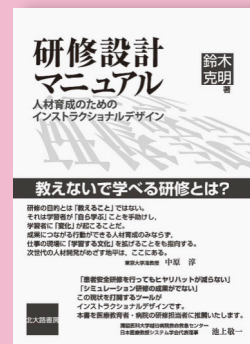
患者や家族への指導、先輩看護師としての後輩への指導と、「指導者としての役割」を担う看護職に必要な教育学を実践的に解説。さらに、教育学の観点から、看護師としてのキャリアアップを考えた際の生涯学習に焦点を当て、主体的な学習者として成長していくための方策を提示する。



18歳のビッグバン 見えない障害を抱えて生きるということ

著：小林春彦
発行：あけび書房
定価：本体 1600 円＋税

18歳の夏、突然の脳血管障害により重度の後遺障害を負った著者。外から見えない障害の葛藤と向き合う中で、答えのない多くの難題に立ち向かってきた。マジョリティ・マイノリティに代表される社会的認知の壁を乗り越え、それぞれの事情を認めた相互理解の重要性を改めて考えさせられる。



研修設計マニュアル 人材育成のための インストラクショナルデザイン

著：鈴木克明
発行：北大路書房
定価：本体 2700 円＋税

よりよい学習環境のデザインを目的とするインストラクショナルデザインの基礎を学びつつ、研修受講者が自ら思考して育つための研修設計を解説している。各論それぞれに事例や練習課題が用意されており、より実践的に研修計画のエッセンスについて学べる構成。研修企画担当者必携の書。



魅力あふれる 認知症カフェの 始め方・続け方

著：浅岡雅子
発行：翔泳社
定価：本体 1800 円＋税

認知症カフェ（オレンジカフェ）が日本各地で増えてきている。現在認知症である人だけでなく、家族や支援者にとっても重要な活動となってきている。この認知症カフェの開設と運営について、費用やカフェで行う活動内容などを実践的に解説。さらに5つの優良事例を紹介している。